

会計人 コース



受験生に勇気と
ヤル気を与えます!

臨時増刊

2012 JANUARY

<http://www.kaikeijin-course.jp/>

1

平成24年8月税理士試験

リベンジ合格プログラム

スタートDASH号

step.1 問い直そう!プロを目指す理由

- いま必要とされる人材とは
- 悩み別“必勝”学習アドバイス
- 十人十色の“独学”合格ストーリー

step.2 いまある知識を確認しよう!

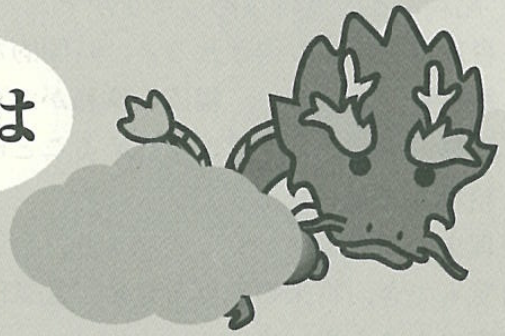
できるかな!?

- 「簿・財」記憶力チェック 学習アドバイス付き!
- 税法科目の選び方&税法ちよこっとQUIZ

あなただけの
オリジナル
学習プランを作ろう
未来予想図2012

科目合格はどう活かせる!? いま必要とされる人材とは

税理士法人ザイムパートナーズ
税理士 **奥田正名**



税理士法人ザイムパートナーズは、名古屋で活躍する事務所で、今回は奥田正名先生にアンケートにお答えいただいた。

Q 税理士業界は人員過剰ともいわれますが、御社の状況はいかがでしょう。

A 税理士の数自体は増えていますが、その中の『良い税理士』の数は、それほど増えていないのではないのでしょうか？良い税理士とは、具体的にどんな人材かといえば、コミュニケーション能力が高い人です。お客様と対話を重ね、税金も含めた経理・財務上の問題について、お客様と一緒に解決していく意欲のある人が、私の考える良い税理士です。経営者にとって、最も身近で信頼できるアドバイザーと言えるかもしれません。

登録者の増加イコール人員過剰と悲観する必要はありません。お客様の個々のニーズは増えていますし、そのニーズに対応できる良い税理士は限られているのが現状です。実際、弊社のお客様はありがたいことに増えていますし、良い人材を常に募集しています。

Q 御社の経営理念と主な事業についてお聞かせください。

A 最も大切な行動指針として、『お客様とゴールを共有する』ことを徹底して社員

(スタッフ)に伝えています。弊社のお客様の9割が法人ですが、法人向け業務として重視しているのが、利益・納税予測を早く行うことです。早い予測は、お客様のことを大切に考え、会社の財務上の重要指標や今後の計画を知らなければできません。お客様のことを知りたいという気持ちがあって初めて実現できるものです。税法をただ知っているというだけでは対処できません。お客様が税理士事務所に求めている最大のニーズ(ゴール)が利益・納税見込みを少しでも早く知ることだと考え、怠ることのないように心がけています。

Q 求めている人材像についてお聞かせください。

A ここ3年間で採用したスタッフは、適性検査で『慎重性』の高いタイプとなっています。事前準備を行い、ミスが結果として起きたときでも反省してから次のステップへ進む人間です。仕事も税理士受験も、事前準備とミスをしたときに反省(復習)する姿勢が重要なのは同じです。

Q 科目合格者に期待することは何ですか？

A 受験勉強への熱意と仕事に真摯に取り組む姿勢は、連動していると考えています

ので、受験を継続する科目合格者を高く評価しています。もちろん、受験をするから仕事は程々にする、というのはビジネスの世界では通用しません。資格の有無にかかわらず、税務のプロとして仕事をしている自覚が求められます。受験勉強はもちろんですが、常に自己研鑽が必要です。

Q 科目合格者の働き方についてお聞かせください。

A 税理士有資格者と科目合格者での職務上の違いはありません。なお、専門学校と仕事の両立を図るために、弊社ではフレックスタイム制を導入しています。午前中は勉強し、午後から出勤というスタイルも可能です。試験日前の休暇取得にも配慮しています。また、弊社在職中の科目合格については、科目合格手当を支給しています。

Q 「税理士」資格取得後、業務内容・お給料などで変化はありますか？

A 資格取得者には資格手当を支給しています。資格を取った以上は、それに見合った言動が求められます。手当等で待遇は良くなりますが、その分、評価は厳しくなりますし、お客様も、税理士である以上は相当の提案力を期待します。資格の取得はゴールではなく、信頼される税理士となるための新たなスタートです。

Q 求人はどのように募集していますか？また、いつ頃募集することが多いですか？

A 中途採用が多いため、人材紹介会社からの紹介採用が多いです。自社HPでの応募も受け付けていますが、結果的には人材紹介会社でフィルターをかけていただいた人材のほうが離職率も低く、安定しています。ただし、今後はHP経由での直接採用を重視し

たいと考えています。採用時期については、特にこの時期という限定はありません。

■受験生へのメッセージ■

合格することはもちろん大切なことですが、景気環境も厳しい中、社会人としてのキャリアを保つことの重要性も意識すべきです。キャリアの空白期間が長いと、合格しても就職が難しくなる恐れがあります。受験一辺倒ではなく、社会との接点も持つべきでしょう。また、就職するのであれば、受験の大変さを理解している所長がいる事務所を選ぶべきです。そうでないと、受験勉強を継続することが困難になりますし、勉強する時間が確保できず、挫折してしまうことになりかねません。採用面談時に、所長の税理士受験をしていた頃の思い出を聞いてみるのも良いと思います。会計業界そしてお客様は、意欲ある税理士を常に求めています。安心してこの業界に飛び込んでください。そのために、受験にも前向きに取り組みましょう。合格した者にしか経験できないこともたくさんあります。



事務所紹介

- 開設年：平成10年6月開業。平成17年10月法人化
- 住所：名古屋市中区錦2-19-19
広小路センタープレイス5F
- TEL：052-223-1645
- FAX：052-223-1646
- 立地条件：名古屋営地下鉄 東山線・鶴舞線 伏見駅徒歩2分
- 職員数：5名（他役員2名の計7名です）
- 事務所のモットー：
お客様とゴールを共有する。
- 将来の目標：名古屋で一番、お客様とスタッフの笑顔が集まる税理士事務所になる。